

## 行政視察報告書

委員会名	議会報編集委員会												
参加議員	委員長 柳沢浩之      副委員長 池島利明 委員 原田大 宇佐美誠 長嶋陽子 金井登美雄 松本次男 櫻井喜久江												
日程	令和5年10月30日(月)～10月31日(火)												
視察先	石川県白山市、富山県砺波市												
視察内容【1日目】													
視察自治体	石川県白山市												
視察項目	議会だよりの編集について												
概要	<p>議会報編集委員会は、年4回開かれる議会定例会における議会情報を、市民の皆さんにお伝えすることを目的に「議会だより」を発行している。議会だよりを通じ、市民の皆さんが議会を身近なものに感じていただけるように編集作業に努めている。</p> <p>しかし、議会だよりが「読まれているのか」「市政や議会を知ってもらい、住民の参画を促す必要があるのではないか」などの課題がある。したがって、市民の皆さんが読みやすく、親しみのある議会だよりを発行するためにリニューアルを進めている。</p> <p>先進地である石川県白山市への視察を行った。議会だよりは、大変温かみのあり、写真やデザイン、イラスト、掲載内容など様々な工夫がされており、大変読みやすく、親しみのある議会だよりであった。本市においても、大変参考になることが多くあった。</p>												
説明内容	<p>1. 白山市議会だよりの概要について</p> <p style="text-align: center;">〈 概要 〉</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">創刊</td> <td>平成17年8月1日</td> </tr> <tr> <td>発行回数</td> <td>年4回 1号当たり42,050部</td> </tr> <tr> <td>発行日</td> <td>5・8・11・2月の各1日 (議会の2～3ヵ月後の発行)</td> </tr> <tr> <td>配布先</td> <td> <p>① 全世帯 発行月の第2木曜日に町内会長を經由して全世帯へ配布 印刷業者が指定場所へ納品 (松任地区だけは配達業者が各町内会へ納品)</p> <p>② 市出身者 印刷業者が郵送業者の指定場所へ納品、市広報と共に郵送</p> <p>③ 全市議・市役所内の課・県内市町 ※ ネット配信・公民館などへの配布も検討中</p> </td> </tr> <tr> <td>掲載内容</td> <td> <p>会議の概要(審議内容、議案の賛否)</p> <p>一般質問の要旨</p> <p>定例会日程</p> </td> </tr> </table>			創刊	平成17年8月1日	発行回数	年4回 1号当たり42,050部	発行日	5・8・11・2月の各1日 (議会の2～3ヵ月後の発行)	配布先	<p>① 全世帯 発行月の第2木曜日に町内会長を經由して全世帯へ配布 印刷業者が指定場所へ納品 (松任地区だけは配達業者が各町内会へ納品)</p> <p>② 市出身者 印刷業者が郵送業者の指定場所へ納品、市広報と共に郵送</p> <p>③ 全市議・市役所内の課・県内市町 ※ ネット配信・公民館などへの配布も検討中</p>	掲載内容	<p>会議の概要(審議内容、議案の賛否)</p> <p>一般質問の要旨</p> <p>定例会日程</p>
創刊	平成17年8月1日												
発行回数	年4回 1号当たり42,050部												
発行日	5・8・11・2月の各1日 (議会の2～3ヵ月後の発行)												
配布先	<p>① 全世帯 発行月の第2木曜日に町内会長を經由して全世帯へ配布 印刷業者が指定場所へ納品 (松任地区だけは配達業者が各町内会へ納品)</p> <p>② 市出身者 印刷業者が郵送業者の指定場所へ納品、市広報と共に郵送</p> <p>③ 全市議・市役所内の課・県内市町 ※ ネット配信・公民館などへの配布も検討中</p>												
掲載内容	<p>会議の概要(審議内容、議案の賛否)</p> <p>一般質問の要旨</p> <p>定例会日程</p>												

	[ 不定期掲載内容 ] <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 議会人事</li> <li>・ 議会報告会や意見交換会の内容</li> <li>・ 常任委員会や特別委員会の視察報告</li> </ul>
費用	277 万円（令和 5 年度）
その他	音訳・点訳版の作成 市社会福祉協議会へ依頼して、ボランティアにより作成 音訳版 16 部 点訳版 6 部

## 2. 編集委員会について

編集委員会の委員長は副議長が兼務し、委員は 1 期 2 期目の議員が中心で構成されている。任期は 2 年。

〈 編集委員会の推移 〉

平成 17 年 6 月	議会だより編集委員会設置（各会派より選出 6 名）
平成 25 年 6 月	広報広聴委員会（8 名） 編集に関する小委員会（5 名）
平成 27 年 3 月	広報広聴委員会（9 名） 3 常任委員会から副委員長と推薦者 2 名を選出
令和 5 年 3 月	広報広聴委員会（9 名） 「広報部会」と「広聴部会」を設置し、委員を振分ける。

## 3. 発行までのスケジュールについて

1 号の発行につき、4 回の委員会を実施。

委員会へは印刷業者も参考人として出席を依頼している。

読み合わせ等の確認作業には十分に時間を掛けている。

### ○ 1 回目

開催日	議会初日の翌々日
内容	委員会日程・掲載内容・ページ割り付け・担当者の決定 ※一般質問以外の記事は、事務局が作成した議事録を基に、担当委員が作成 ※一般質問の原稿締切は、議会最終日の 1 週間後

### ○ 2 回目

開催日	原稿締め切りから概ね 1 週間後
内容	一般質問等の原稿確認および構成作業 初校原稿の確認（色合い・レイアウト・文章の確認） ※議員から提出のあった一般質問および担当委員が作成した

	一般質問以外の原稿をすべて確認 ※会議録内容と異なる場合は再提出を依頼
--	--

○ 3回目

開催日	第2回目の委員会から概ね1週間後
内容	すべての原稿を掲載した初校の校正と読み合わせ作業 ※再校納品後、指示した修正箇所が反映されているか事務局で確認

○ 4回目

開催日	色校納品後2日以内
内容	色校と最終確認

4. デザインやイラストについて

① 表紙のイラストの採用方法と経緯

平成26年に実施した兵庫県三田市への行政視察を実施。イラスト化された議会だよりを参考に取上を決定。

市内の金城大学短期大学部美術学科へ依頼

- ・春夏秋冬などをテーマに学生の感性に任せたイラストを依頼。
- ・依頼に際して委員長が挨拶へ出向く。
- ・作成学生にはお礼としてクオカードなどを進呈。

② イラストの作成方法とフリー素材の有無

採用イラストについては、すべて印刷業者に任せている。

③ 色合いや記事の配置における工夫

難しいイメージや堅いイメージを払拭するため、記事のコンパクト化に努めている。

○ 紙面づくりの留意点

- ・出来る限り文字数を削減し、分かりやすくまとめる。

〈リニューアルに向けた取組み〉

	変更前	変更後
一般質問での 文字数 質問数	文字数 最大600文字 質問数 指定なし	文字数 最大200文字 ※73号より72文字 質問数 1問のみ
ページ数	基本16ページ	12ページ ※73号より8ページ
カラー	表紙・裏表紙のみカラー それ以外は2色刷り	全ページフルカラー

- ・余白を広くとり、ゆったりとした紙面づくり
- ・明るいイメージや表紙のイラストなどでインパクトを出す。
- ・紙面上に写真やイラストを多用することで視覚へ訴える。

- 一般質問ページの工夫
  - ・質問順ではなく、テーマ順としている。
  - ・写真は、閉じ込め方向に向かい、内側向きのものを採用している。どちらのページとなるか確定ではないので、議員はそれを意識して、質問中に左右両方向へ顔向きするよう心掛けている。

5. 掲載内容について

- ① 73号より8ページとした経緯
 

文字数を減らすなど、なるべくコンパクト化して、親しみやすいイメージに心掛ける。

ページ数を減らすことにより、予算も削減することができる。

今後は、他市も参考にして、読者へ配慮しながら、ページ数を検討していく。
- ② 「市民の声」寄稿者の選定方法
 

各議員が地区別に寄稿を依頼して掲載している。

テーマを変えながら、市民の声は大切であるとの認識の下、掲載は続ける。現在3名であるが、今後は2名とする予定。

内容については、寄稿して頂いた通りの掲載とし、変更・修正はしていない。
- ③ 一般質問でのQRコードの配置に対する反響や意見
 

「その他の質問」は通告書へ、「動画でチェック」は質問動画へリンクしている。

一般質問時間は1議員30分以内であるが、答弁での制限はない。

アクセス数は増えている。
- ④ 「政治家の禁止事項」の掲載について
 

寄付禁止事項等に関する事項については、丹波篠山市への行政視察の際参考としたので、掲載事項を14点取り上げ、順繰りに掲載している。

主な質疑応答

- ① 一般質問のQRコードはどんなページへリンクしているのか。
 

「他の質問」は通告書へ、「動画でチェック」は質問状況の動画へリンクしている。

アクセス数は増えている。
- ② 豆知識はどのように掲載しているのか。
 

編集過程でスペースが空いた時に掲載する。
- ③ 写真はブルーのポロシャツで統一されているが。
 

統一している。その上にジャケットを着ることも可能。

バッチはポロシャツやジャケットに付けている。
- ④ 禁止事項の掲載はどのようにしているのか。
 

丹波篠山市への行政視察の際参考とした。掲載事項を14点取り上げ、順繰りに掲

	<p>載している。</p> <p>⑤ QRコード掲載は高齢者にとってどうか。 スマホは普及している。問い合わせはない。</p> <p>⑥ 最近の改正点はどんなことか。 ページ数の削減。</p> <p>⑦ 学生イラストはずっと続けるのか。 大学へ引き続き依頼していく。</p> <p>⑧ 「市民の声」はどのようにして掲載しているのか。 各議員が地区別に寄稿を依頼して掲載している。内容については、寄稿して頂いた通りの掲載とし、変更・修正はしていない。</p>															
市への提言 または要望	読みやすく、親しみのある議会だよりを発行していくためには、フルカラーにしていく必要がある。そのために、予算の確保を要望したい。															
<b>視察内容【2日目】</b>																
視察自治体	富山県砺波市															
視察項目	議会だよりの編集について															
概要	<p>議会報編集委員会は、年4回開催される議会定例会の議会情報などを中心に、市民へ伝えることを目的に「議会だより」を発行している。また、様々な議会での活動やより有益な情報掲載に努め、市民が議会へ興味や関心を持てる、より親しみやすい議会だよりを目指して改善に取り組んでいる。</p> <p>本市として参考材料を得るため、先進地である富山県砺波市へ発行スケジュールや掲載の内容などについて行政視察を行った。内容の充実を図る上で得ることが多い視察であった。</p>															
説明内容	<p>1. 発行スケジュールについて</p> <p>令和5年8月砺波市議会「となみ市議会だより」(34号)発行に向けたスケジュールにて説明を受ける。</p> <p>4回の広報編集部会を開催。</p> <p>召集告示 8月21日 本会議終了 9月22日</p> <table border="1" data-bbox="397 1498 1415 2029"> <thead> <tr> <th>日付</th> <th>会議等</th> <th>編集作業内容等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8月28日</td> <td>原稿依頼</td> <td>質問議員へ原稿・写真(文字数制限)の提出依頼 ○依頼文・原稿用紙をメール等で送付</td> </tr> <tr> <td>8月30日</td> <td>第1回広報編集部会</td> <td>今後の編集方針等</td> </tr> <tr> <td>9月5日 (本会議終了後)</td> <td>第2回広報編集部会</td> <td>スケジュール・役割分担・レイアウト 掲載内容・頁割・原稿担当者の決定 ○質問議員に当該答弁書を配布 ○頁割・作業工程を印刷業者と確認</td> </tr> <tr> <td>9月12日</td> <td>原稿締切</td> <td>質問議員の原稿提出期限 常任委員会報告等のとりまとめ</td> </tr> </tbody> </table>	日付	会議等	編集作業内容等	8月28日	原稿依頼	質問議員へ原稿・写真(文字数制限)の提出依頼 ○依頼文・原稿用紙をメール等で送付	8月30日	第1回広報編集部会	今後の編集方針等	9月5日 (本会議終了後)	第2回広報編集部会	スケジュール・役割分担・レイアウト 掲載内容・頁割・原稿担当者の決定 ○質問議員に当該答弁書を配布 ○頁割・作業工程を印刷業者と確認	9月12日	原稿締切	質問議員の原稿提出期限 常任委員会報告等のとりまとめ
日付	会議等	編集作業内容等														
8月28日	原稿依頼	質問議員へ原稿・写真(文字数制限)の提出依頼 ○依頼文・原稿用紙をメール等で送付														
8月30日	第1回広報編集部会	今後の編集方針等														
9月5日 (本会議終了後)	第2回広報編集部会	スケジュール・役割分担・レイアウト 掲載内容・頁割・原稿担当者の決定 ○質問議員に当該答弁書を配布 ○頁割・作業工程を印刷業者と確認														
9月12日	原稿締切	質問議員の原稿提出期限 常任委員会報告等のとりまとめ														

9月20日	第3回広報編集部会	読み合わせ 事務局より原稿を印刷業者へ提出 (編集4~5日間)
9月29日	第4回広報編集部会	初校確認 事務局より初校修正を印刷業者へ提出 (編集2日間)
10月4日	再校確認	正副委員長で確認後、各委員へメール 送信 (PDF)
10月6日	再校提出	再校修正を印刷業者へ提出
10月12日	最終確認	最終校正確認
10月13日	色味確認	業者印刷開始
10月25日	発行	となみ「市議会だより」発行 PDF 完成

## 2. 掲載内容について

### ① 一般質問の議員写真について

議場が暗く撮影が難しいので、34号からは、議員それぞれの思いや訴えを明確にするために、顔写真だけでなく、一言メッセージを記載したホワイトボードを持った写真へ切り替えた。

### ② 表紙の写真

一般から募集している。議員から提供してもらったものもある。

### ③ 「縦書き」と「横書き」の組合せ

基本は「縦書き」であるが、読みやすくするために、表現方法や内容により取決めていく。

### ④ 「議会こぼれ話」の寄稿者

部課員の中から順番で寄稿している。

## 3. マチイロアプリについて

発行日の朝から購読できることや他自治体の広報誌等が掲載されていることから、「マチイロアプリ」への掲載を採用している。費用は無料。

## 主な質疑応答

### ① 中身の色は2色刷りとなっているが。

発行の度に、5~6色の中から決めて使用している。

### ② 一般質問の文字数制限は。

文字制限は300文字としている。

### ③ 一般質問のQRコードを読み取ると、動画へ移動するが、どのように作成して

	<p>いるのか。</p> <p>ユーチューブへ動画を掲載するため、編集作業を行い掲載している。</p> <p>④ 「もっと知りたい議会のこと」の掲載については。 アンケートを取り、議会で行っていることの掲載希望があれば、特集ページとして掲載している。</p> <p>⑤ 「議会こぼれ話」は表紙の写真と内容が連動しているように思うが。 セットでの掲載ではない。</p> <p>⑥ 広報編集部会の作業時間は。 毎回2時間位。議員のチェックは事務局にて行っている。</p> <p>⑦ 議会だよりのページ数は。 基本は16ページにて作成している。</p> <p>⑧ QRコードのアクセス数は。 ユーチューブの視聴件数にて確認しても、なかなか増えていない。</p> <p>⑨ 一般質問は毎回何人位するのか。 議員の一般質問は毎回10人位である。</p> <p>⑩ 決算特別委員会の内容の掲載が少ないが。 35号でも取り上げる予定としている。</p>
<p>市への提言 または要望</p>	<p>行政視察を参考にして、出来ることから検討し採用していくべきと考える。より読みやすく、より親しみのある議会だよりを発行していくための改善として、全ページのフルカラー化の取組みに向け予算の確保を要望したい。</p>